

4月22日に行われた統一地方選挙で選ばれた市長・市議会議員（24人）を紹介します。

市長には、新宮正志氏が4回目の当選を果たし、5月10日に開催された市議会臨時会で、市議会議長に山中正尚氏、副議長に大場博海氏が選出されたほか、議員選出の監査委員には、花釜康之氏が選ばれました。なお、副市長には、寺島孝征氏が再任しました。各議員の今後の抱負や、まちづくりの基本的な考え方について述べていただきます。



市長 新宮 正志

このたび4期目の市政を担わせていただくこととなりました。

ご承知のとおり、地方は大変な厳しさに直面しており、行財政改革をこれまで以上に加速するとともに、今、市民のみなさんのパワーが市内の至る所で大きな成果を上げている中、行政としてもみなさんの期待にしっかりとこたえながら、安心して暮らせるまちづくりを目指して全力で取り組んでまいります。

昭和10年11月14日生まれ（71歳）	昭和61年	財政部長
33年	62年	総務部長
33年	平成2年	収入役就任
49年	7年	市長就任
56年	11年	市長再任
58年	15年	市長再任
60年		

（経歴）



議長 山中 正尚

①子どもやお年寄り・障害者が安心して暮らせる環境づくり②商工業の活性化と雇用の創出③市民協働による行財政改革の推進④市民に開かれた議会運営など、市民目線のまちづくりに取り組む。



副議長 大場 博海

自分たちが作った借金は、自分たちの時代で責任を持つ。かわい子孫に大きな借金を残すことは罪なことです。行財政の改善に力を注ぐとともに、次代を担う子どもたちの教育に尽力します。



監査委員 花釜 康之

安全な環境都市づくりの推進と豊かな自然環境を守る取り組み。若者の雇用確保と移住・定住の促進、医療・介護の充実。平和都市宣言のまちとしての事業拡大。教育の地方主権の確立。



副市長 寺島 孝征

5月10日付け再任

（経歴）

昭和20年1月26日	生まれ（62歳）
43年	明治大学政治経済学部卒業
43年	室蘭市役所入所
平成3年	財政部財政課長
6年	政策推進室長
7年	企画財政部次長
9年	港湾部次長
12年	港湾部長
15年	総務部長
〃	助役（現・副市長）就任

新しい市議会議員

50音順（敬称略）

- ◎は委員長
- は副委員長



青山 剛

厳しい財政状況の中でも、市民の汗が誇りや希望となるまちづくりに尽力します。特に、まちなか居住の推進、産学官民の連携、水素エネルギー社会実現に向けて等、引き続き取り組みます。



大友 勇

多様化した時代だからこそ、市民一人ひとりの自覚と参加によって、若者たちが生涯の地と誇れる環境と、住み育ってきた親たちが、故郷で安心して生活できる地域社会づくりが大切です。



岡田 健一

①行財政改革の推進②若者が地元の産業に就職できる「地産地職」の雇用創出③青少年の育成とスポーツ振興④みんなが住みたくなる魅力あるまちづくり等に全力投球で取り組みます。



小田中 稔

一人ひとりの命を大切に、子どもからお年寄りまで安全で安心して暮らせるまちづくり、市民協働を進める中で、市民が主役の社会、働く者の汗が報われる社会を目指し、全力で頑張ります。



木本 隆寿

市民の代表として、行財政改革に対するチエック機能の役目をしっかりと果たし、なおかつ教育・医療・福祉の更なる充実を実現し、市民が安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組みます。

新しい市長・市議会議員



かなはま げんいち
金濱 元一
◎民生常任委員長
・議会運営委員

地元中小・零細企業の活性化による雇用の増大や個性あふれる商店街づくりを推進し、人口減に歯止めをかけます。また、子どもたちや高齢者が住みやすい環境づくりに積極的に取り組みます。



こだま ともあき
児玉 智明
・総務常任委員・幹線特
・白鳥新道建設促進特
・白鳥道建設別委員
・議会運営委員

子どもたちを取り巻く社会的・教育的環境の改善と、医療保険、介護保険相互の連携強化、移行支援により地域医療と福祉の一体的、効率的な運用を推進し、少子高齢化に対応した街を作る。



さくらば まさみ
桜場 政美
◎経済建設常任副
委員長

17年度末の市の債務残高は、一時借入金残高、5企業会計で約186億円、2公社への債務保証等で約72億円、長期債残高は一般会計等で約492億円、他合計で約1千100億円になる。財政健全化に努力。



さとう じゅん
佐藤 潤
◎経済建設常任委員
長

人口定住、移住対策は総合的なまちづくりであり、室蘭を離れた方々のふるさと帰郷の促進や子孫に誇れる「職・育・住・医・遊」という重点課題に積極的に取り組んでいきたい。



すだ なおこ
砂田 尚子
・経済建設常任委員
・議会運営委員

自立した財政基盤のあるまち、安心・安全でぬくもりのあるまち、「未来の宝」を健やかに育てられるまちづくりに、市民と行政のパイプ役として、全力で皆様とともに取り組みます。



たつの りょうこ
立野 了子
・総務常任委員
◎議会運営委員長

文化の香りあふれる心豊かな元気まち室蘭、子どもたちに夢を与え者からお年寄りまでが安心して希望もてる室蘭づくりをみなさんと一緒に全力で取り組み、教育と人材育成の充実に努めます。



たむらの ぶなり
田村 農夫成
・総務常任委員
◎広報特別副委員長

230億円もの不良債務解消の為、市民に負担をさせると言いながら、10億円以上もかけて入江・茶津町間に新たな道路を造るといっては納得できない。無駄遣いを改め、福祉、子育て応援を。



とくなか つくし
徳中 嗣史
・経済建設常任委員
・議会運営委員

産業、商業、中小企業の活性化を推進する。おとしよりや子どもたちが安心して暮らせるまちづくりを進める。スポーツ、美術、文化の振興に努める。財政の健全化と行政改革を推進する。



はまた としほる
沼田 俊治
◎総務常任副委員長

本市にとって、この4年間で将来のまちづくりに重要な節目であり、将来を見据えた財政運営の確立とたくましいものづくり室蘭、西胆振地域の広域合併に向けた取り組みを加速させていく。



はたち ひでみつ
羽立 秀光
・民生常任委員・幹線特
◎白鳥新道建設促進特
別委員

市活性化のために、地場産業、中小企業の育成を支援し雇用の創出を図る。行財政改革の一環として、埋立地の早期売却、活用策に取り組み。バイオ燃料施設の誘致、国防関係施設の誘致等。



はやかわ ひろし
早坂 博
・民生常任委員・幹線特
◎白鳥新道建設促進特
別委員

全国の自治体財政が危機的状況にある中で、住民の暮らしを守り、活力あるまちづくりの推進を図るためには、今後、市全会計のトータル的な財政健全化を積極的に進める必要がある。



ほそかわ あきひろ
細川 昭広
・総務常任委員・幹線特
◎白鳥新道建設促進特
別委員

希望あふれる元気な室蘭を構築するため、市町の広域連携や不良債務の解消、事務事業の見直しなど、財政基盤の確立と効率化を推進。また、少子・高齢社会に対応したまちづくりに取り組む。



みずえ かずひろ
水江 一弘
・民生常任委員
・白鳥新道・幹線特
◎白鳥道建設促進特
別委員
◎議会運営副委員長

本市は過去の負債を解消する取り組みが求められており、行財政改革は重要な課題だが、その過程で弱い立場の市民にしまよせがいかないようにする。特に、医療・福祉・教育に力を入れ取り組む。



やまかわ あきら
山川 明
・経済建設常任委員・幹線特
◎白鳥新道建設促進特
別委員

早期の不良債務削減による、財政の健全化を図り、広域連携を更に進めていく中で、合併問題について、方向性を示していく。また、市民生活に一番重要な医療・福祉の向上に努めていく。



わがつか しずお
我妻 静夫
・経済建設常任委員
・議会運営委員

①自治体改革と行革推進②高齢社会の医療・介護・障害者等緊急的な福祉政策③室蘭の資産・資源・自然・食の「宝」を生かした地域経済活性化策等安心と潤いのあるまちづくりに努めます。



わかばやし いくむ
若林 勇
◎総務常任委員長
・広報特別委員
・議会運営委員

地域力の高揚、地場産業育成、高齢者福祉、青少年の健全育成など、ソフト面での行政サービスに軸足を置き、財政健全化を最優先課題として市民が安心安全を実感できる行政の推進。